

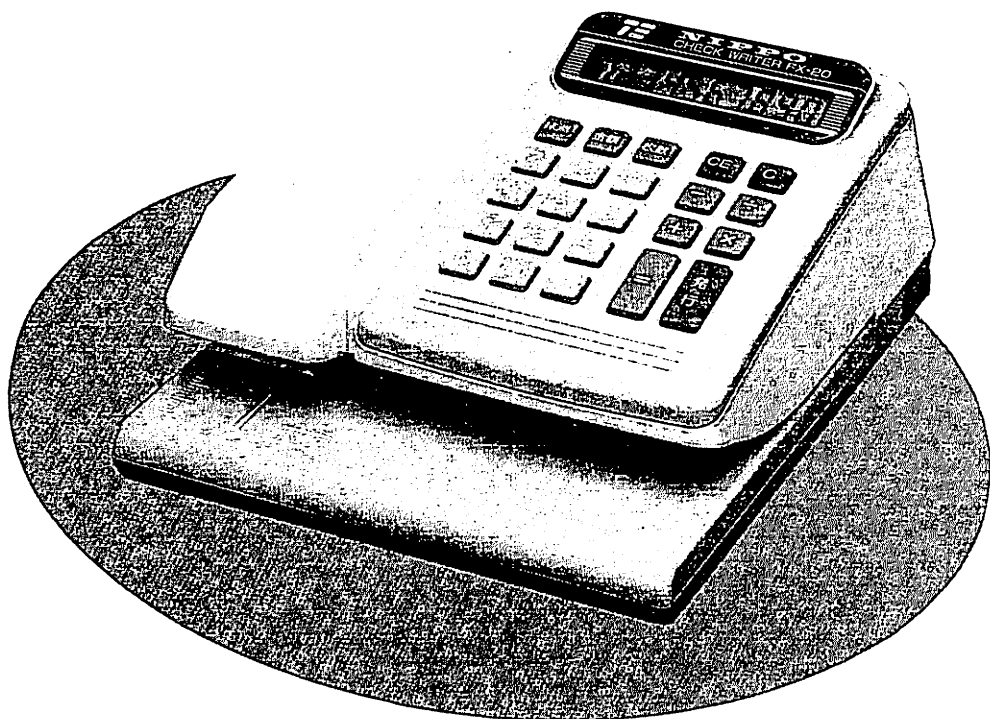
ニッポ
電子チェッカーライター

FX-20

電子チェッカーライター・FX-20 をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

本機は簡単な操作でお使いいただくことができます。取扱いは、この説明書をよく読んでご理解の上ご使用ください。

取扱説明書

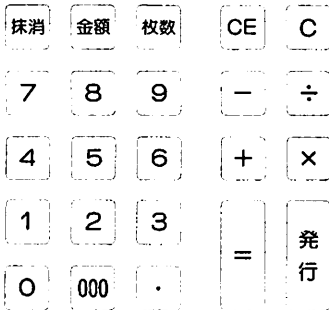
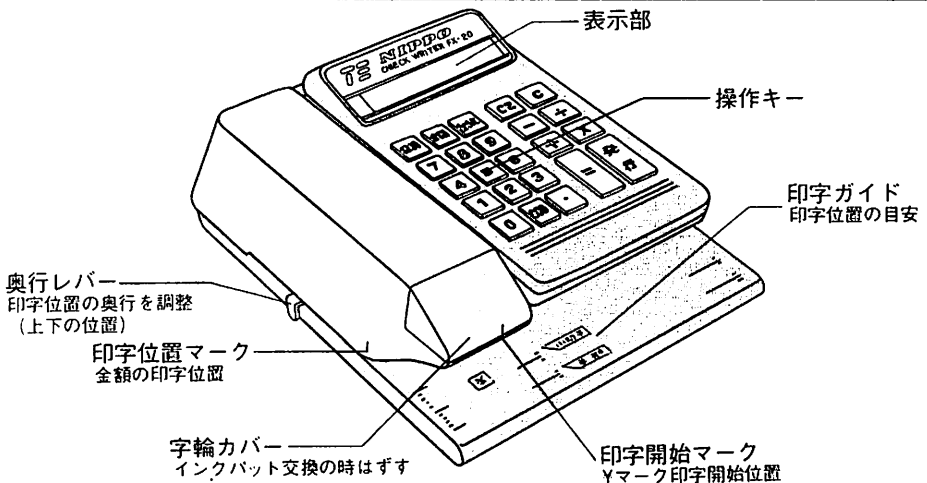


この取扱説明書は大切に保管して下さい

も く じ

1 各 部 の 名 称	… ①	5 累 計 金 額 の オ ー バ ー フ ロ ー	… ⑥
2 使 用 上 / 設 置 上 の 注 意	… ②	6 演 算 機 能	… ⑦
3 操 作 の し か た	… ③	7 イ ン ク パ ッ ト の 交 換	… ⑧
4 累 計 機 能	… ④	8 故 障 が な ? と 思 っ た ら , 仕 様	… ⑩

1 各部の名称



操作キー	名 称	機 能
[1] ~ [9] [0]	置 数 キ ー	・ 金額の入力 ・ 四則演算
[+] [-] [×] [÷] [=]	演 算 キ ー	・ 四則演算
[金額]	金 額 キ ー	・ 累計金額の表示
[枚数]	枚 数 キ ー	・ 累計枚数の表示
[抹消]	抹 消 キ ー	・ 発行用紙の取り消し印字
[発行]	発 行 キ ー	・ 手形, 小切手などの発行
[C]	ク リ ア ー キ ー	・ 表示のクリアー 累計クリアーなど
[CE]	ク リ ア ー エ ン タ キ ー	・ 表示のクリアー ・ オーバーフロー解除

2 使用上/設置上の注意



警告

- ◆ 電源は必ず A C 100 V をご使用ください。
表示された電源・電圧以外で使用になると火災・感電のおそれがあります。
- ◆ 万一、異物（水・液体・金属片等）が機器の内部に入った場合は、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電のおそれがあります。
- ◆ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください、感電のおそれがあります。
- ◆ プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- ◆ 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重い物を乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災・感電のおそれがあります。
- ◆ この機器の裏蓋、カバーなど必要以外に外したり、内部を改造しないでください。内部に電圧の高い部分があり、感電・火傷するおそれがあります。
- ◆ 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電のおそれがあります。
すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店又は最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
- ◆ 用紙挿入部分に指を入れないでください、指をはさんでケガをするおそれがあります。



注意

- ◆ 本機を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。ケガ・火災・感電のおそれがあります。
- ◆ 不安定な場所に置かないでください、落ちたり、倒れたりしてケガの原因となります。
- ◆ 日光、湿気、ホコリ、油煙のあたる場所に置かないでください。機械が変形したり、火災・感電の原因となります。
- ◆ この機器の上に物（植木ばち、花瓶、コップ等）を乗せないでください。水がこぼれたり、中に入った場合、火災や感電のおそれがあります。
- ◆ 用紙を2枚以上重ねたり、紙以外のものに印字しないでください。機械が破損して火災・感電のおそれがあります。

3 操作のしかた

電源を入れる

- ① 電源プラグをコンセント(100V)に、しっかり差し込みます。
- ② 電源スイッチの〔ON〕にします。

注意

電源スイッチの〔ON〕 ↔ 〔OFF〕は、連続して行わないでください。

印字位置を決める

用紙を発行する前に、印字位置を決めます。印字位置は ①上下の位置 ②左右の位置 で調整します

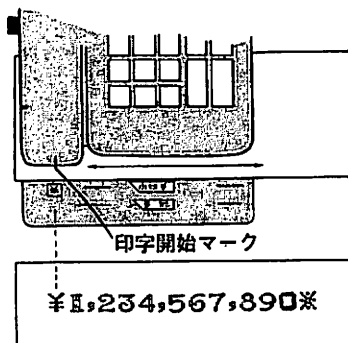
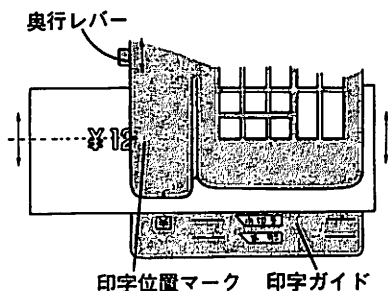
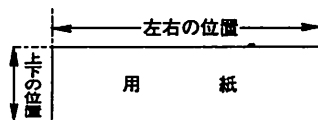
- ① 上下の位置…奥行レバーを移動させ、印字位置を調整します。印字位置マークが印字位置の目安になります手形・小切手の場合は、印字ガイドに各々の用紙の下端を合わせるようにします。

☆印字ガイドは目安です。用紙によって調整してください。

- ② 左右の位置…印字開始マーク、印字ガイド(☒)から、¥マークの印字がはじまります。

注意

用紙をセットする時は、用紙が一番奥に当たるまで差し込んでください。



用紙の発行

- ① 印字位置を決め、用紙をセットします。
- ② 操作キーを押し、発行する金額を入力します。
- ③ 表示部で金額を確認して、**発行**キーを押します。
- ④ **発行**キーを押すと、自動紙押え機能が働き、用紙は固定され金額が印字されます。印字が終わると紙押えは解除されます。

☆ 入力金額を変更する時は、**C** 又は **CE** キーを押し、再度入力してください。

注意

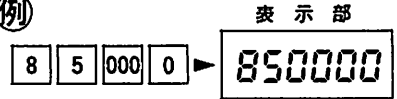
- ・手形、小切手以上の厚紙、用紙を何枚も重ねたもの、プラスチックなど紙以外のものに印字しないでください。
- ・印字する時は、用紙を自動的に左側に送ります。用紙を無理に引っばったり、押えたりしないでください。
- ・数値のキー入力は10桁までです。オーバーした時は、上位桁を優先し下位桁を無効にします。
- ・小数点以下、マイナス値は、印字できません。

抹消印字

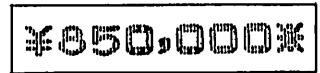
金額を間違えて発行してしまった時などに、発行した用紙を無効にします。

- ① 無効にする用紙をセットします。
- ② **抹消**キーを押します。

例



印字例

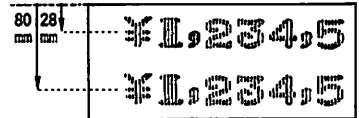


「¥」「,」「※」は自動印字。

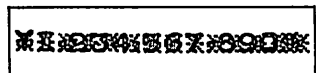
☆ 同じ金額を連続して印字できます。**発行**キーを押してください。

▶ 参考 印字可能範囲

(奥行レバーで調整します。)



印字例



4 累計機能

本機は「発行」キーを押す毎に金額 / 枚数を累計します。(手形の場合、控え・本証の区別をしないで累計します。)累計値を表示している時は、必ず累計表示マーク「・」が表示されます。

累計値の表示

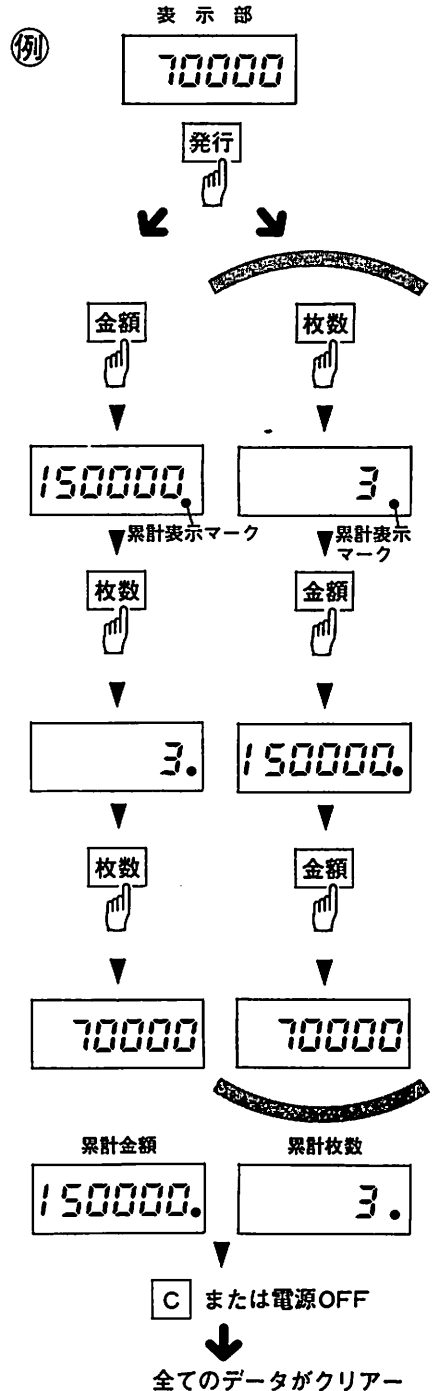
〈例〉 3万円 → 5万円 → 7万円を発行

- ① 「金額」ボタン(「枚数」)を押すと金額(枚数)を表示します。
- ② 「枚数」ボタン(「金額」)を押すと、枚数(金額)を表示します。
- ③ 累計枚数(金額)表示中に「枚数」ボタン(「金額」)を押すと、累計値表示前の表示に戻ります。

☆ 累計値表示中は、「金額」・「枚数」・「C」キー以外は受けつけません。

累計値のクリア

累計金額 / 枚数の表示中に「C」キーを押すか電源を〔OFF〕にすると、累計値は全てクリアされます。



5 累計金額のオーバーフロー(桁オーバー)

累計金額が11桁以上になると、表示が累計金額に変わり点減を開始します。(百億円以上) 累計は累計金額が11桁をこえるまで行なうことができます。

累計金額のオーバーフロー

① 用紙発行後、累計金額が11桁以上になると、累計表示に変わり点減をはじめます。

② **CE** キーを押し、点減を解除します。点減を解除しないと他の操作はできません。

③ 次に**金額** キーを押すと、オーバーした桁(11行目)を表示します。

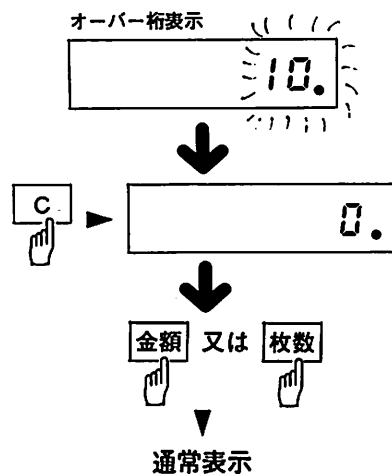
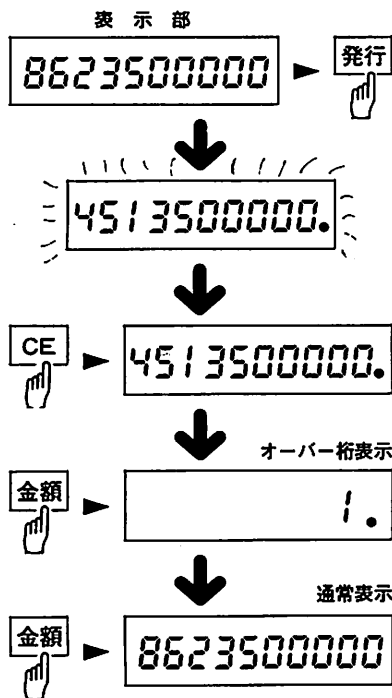
☆ 数値を入力する時は、オーバー桁表示の状態再度**金額** キーを押し通常表示にしてください。

累計金額が11桁をこえた場合

累計は11桁をこえるまで、行なうことができます。累計金額が12桁になると、オーバー桁を表示した時に点減を開始します。

その場合は、**C** キーを押し、全ての累計値をクリアしなければ他の操作へ移ることはできません。

(例)



6 演算機能

本機は電卓と同様に四則演算を行なうことができ、その結果をそのまま印字することでもできます。ただし、小数点を含む値やマイナス値は、印字することができません。

基本演算

演算	操作キー	表示部
$123+123=$	1 2 3 + 1 2 3 =	246
$123-123=$	1 2 3 - 1 2 3 =	0
$123 \times 123=$	1 2 3 \times 1 2 3 =	15129
$123 \div 123=$	1 2 3 \div 1 2 3 =	1
$123+-\times\div 123=$	1 2 3 + - \times \div 1 2 3 =	1
$123.45+0.05=$	1 2 3 . 4 5 + 0 . 0 5 =	123.50
$123-125=$	1 2 3 - 1 2 5 =	-2

定数演算





演算	操作キー	表示部
$123 + =$	1 2 3 + =	123
$123 - =$	1 2 3 - =	123
$123 \times =$	1 2 3 \times =	15129
$123 \div =$	1 2 3 \div =	1

☆ 不可能な演算や演算結果がオーバーフローした場合は、 $\boxed{=}$ キーが押されると \boxed{E} を表示し、演算を無効にします。

CEキーの基本

演 算	操 作 キ ー	表 示 部
$12 + 6 \text{ [CE] } 3 =$	$\boxed{1} \boxed{2} \boxed{+} \boxed{6} \text{ [CE] } \boxed{3} \boxed{=}$	15
$12 + 3 \text{ [CE] } - 2 =$	$\boxed{1} \boxed{2} \boxed{+} \boxed{3} \text{ [CE] } \boxed{-} \boxed{2} \boxed{=}$	10
$12 \text{ [CE] } 15 + 5 =$	$\boxed{1} \boxed{2} \text{ [CE] } \boxed{1} \boxed{5} \boxed{+} \boxed{5} \boxed{=}$	20
$12 \times 2 \text{ [CE] } 3 =$	$\boxed{1} \boxed{2} \boxed{\times} \text{ [CE] } \boxed{3} \boxed{=}$	36

小数点を含む演算

演 算	操 作 キ ー	表 示 部
$54321 \div 9 =$	$\boxed{5} \boxed{4} \boxed{3} \boxed{2} \boxed{1} \boxed{\div} \boxed{9} \boxed{=}$  6035.666.....  切捨て	6035.66
$1000000.24 \times 1234 =$	$\boxed{1} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{.} \boxed{2} \boxed{4} \boxed{\times} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{3} \boxed{4} \boxed{=}$  1234000296. 	1234000296

●小数点以下第2位までを表示、それ以下は切捨て。

●小数点を含む場合、整数部が9桁以上になると、小数点以下は表示しません。メモリーとして残ります。

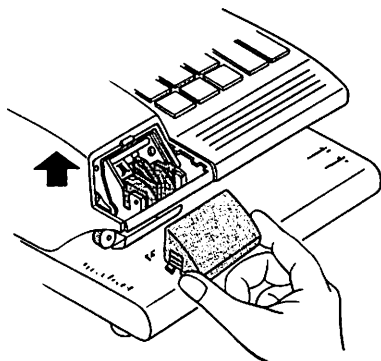
☆ 小数点以下は印字することはできません。小数値がある時に **[発行]** キーを押すと、整数値のみの表示になり印字します。

7 インクパットの交換

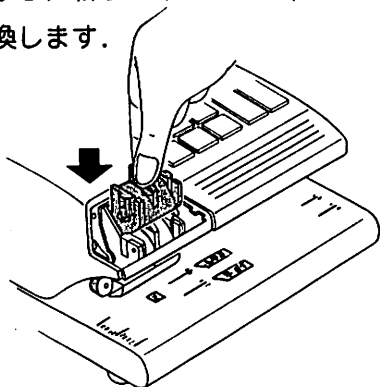
インクパットの交換

印字が薄くなってきたら、インクパット(別売)の交換を行なってください。

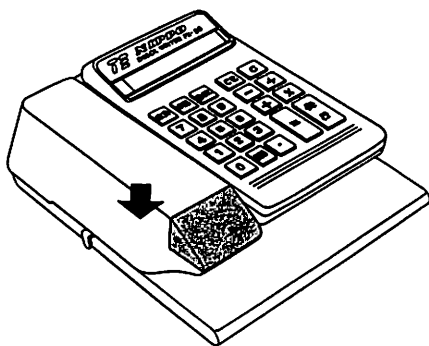
- ① 電源スイッチを切ります。
- ② 字輪カバーをはずします。



- ③ 古くなったインクパットを取りはずし、新しいインクパットと交換します。



- ④ 字輪カバーを取りつけます。



注意

インクパットには、市販のインクなどを補給しないでください。必ずFXシリーズ専用インクパット(別売)をお使いください。

8 故障かな?と思ったら

次のような場合は、故障ではありません。適切な処置を行ってください。

1 電源スイッチが入らない。



電源プラグをコンセントにしっかりさし込んでください。

2 印字が曲がる。



奥行レバーで印字位置を調整して、用紙を一番奥に当るようにセットしてください。

3 エラー表示【E0】～【E3】が出た。

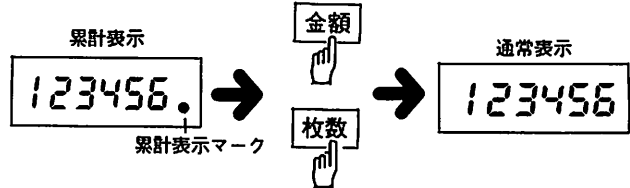


電源スイッチを〔OFF〕にして、約10秒後再度〔ON〕にしてください。

4 数値の入力ができない。



金額 または 枚数 ボタンを押して表示を通常表示に戻してください。



FX-20仕様

印字方式	— 刻み込み印字輪前後回転	使用温湿度	— 温度0℃～40℃、湿度80%以下
印字桁数	— 10桁まで	電源	— AC100V 50Hz/60Hz
印字スピード	— 全桁印字で8秒	消費電力	— 通常3W (最大28W)
印字奥行	— 最大80mm	寸法	— W242×H117.5×D198
表示	— 液晶表示 10桁	重量	— 2.3kg



ホームページアドレス

<http://www.techno7.co.jp/nippo/>

お問い合わせ(フリーコール)

0120-977-210